



自立活動部便り



令和3年9月 10 日
高知若草特別支援学校
自立活動部発行
NO. 2

残暑が厳しく、涼しい秋の訪れが待ち遠しいこのごろです。児童生徒達は暑さに負けず、元気に活動に取り組んでいます。今回の自立活動部便りでは、1学期から夏休み期間中に自立活動部と学校PTが校内で教職員向けに行ってきた研修についてご紹介します。

1 学期の研修内容

①転入者オリエンテーション（自立活動について、食事指導について、身体への働きかけ）

毎年、新しく本校に着任した教職員と希望する教員を対象に向けに研修を行っています。「自立活動について」「食事指導について」「身体への働きかけ」について説明を行いました。

②身体のお組に関する研修

福祉用具やスパイダーの安全な活用方法やストレッチなどの身体への支援方法について実技を通して研修しました。

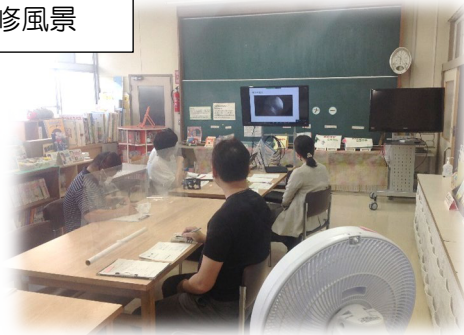
③自立活動指導目標内容設定研修

児童生徒の実態により即した自立活動の指導目標や指導内容を設定するため、計 7 回の研修を行い、各グループで協議を重ねてきました。2 学期からの自立活動の指導の充実につなげていきます。なお、2 学期からの自立活動の目標等については、懇談時に担任からお伝えさせていただきます。

④食事指導研修

言語聴覚士をお招きし Web 会議システムを利用して、学校・寄宿舍教職員で摂食・嚥下の基礎について学び、安全に食べることと、食べることの発達を促すことについての両視点から食事指導について考える研修を行いました。 ※感染症対策を徹底して各研修会を実施しました。

食事指導研修の研修風景



一口メモ：特別食のねらい（※安全に食べられることが大前提）

初期食

口唇を閉じて食べ物を取り込み、舌を前後に動かしてゴックンと嚥下して食べることを目指す。

中期食

舌を上下に動かし口蓋で押しつぶしながら食べることを目指す。

後期食

舌を左右に動かし食べ物を歯に乗せて咀嚼することや、かじりとりを目指す。